

會 告

前掲の本年十一月初旬帝都に於て開催の工學會所屬十二學會聯合大會の部會として下記のプログラムに依り同月四日より本會第三回講演大會開催致候に就ては會員御一同へ別に御案内狀可差上候へ共何卒御誘合の上可成多數御參會被成下度此段豫告仕候也

昭和二年九月

社團法人 日本鐵鋼協會

日本鐵鋼協會第三回講演大會プログラム

第一日 (十一月四日) 金曜日 午前八時三十分開會

會 場 東京市京橋區加賀町 國民新聞社講堂

開 會 之 辭 日本鐵鋼協會々長 工學博士 鹽 田 泰 介君

講 演 (午前之部) 午前九時 開 演

(1) 砂鐵鑛の状態に就て

秋田鑛山專門學校教授 工學士 志村清次郎君

(2) 鑄物砂の試験法に就て

九州帝國大學工學部助教授 工學士 藤田守太郎君

休 憩 (十分間)

(3) 鑄鐵に及ぼす熔解温度の影響

九州帝國大學工學部助教授 工學士 谷 村 熙君

(4) 冶金用骸炭に就て

東京帝國大學工學部助教授 工學士 田 中 清 治君

休 憩 (十分間)

(5) 八幡製鐵所の製銑作業に就て

八幡製鐵所技師 工學士 平 川 良 彦君

(6) 現時吾國の製銑用骸炭

八幡製鐵所化工部長 工學士 黒 田 泰 造君

晝 食